芸備地方史研究　総目録(4)　<300-323号>　広大大学院文学研究科　芸備地方史研究会　発行

号数	発行年	価格		著者	論文名
300	2016.04	1800	300号記念特集	芸備の人物	
301･302	2016.06	600	特集	芸備の災害史	
			論説	笠井今日子	「寛政八年水害と加計村―「大洪水一件」を読み解く―」
				落合　功	「明治期における安芸郡坂村の土砂災害」
				平下　義記	「大正期の芦田川洪水と福山義倉の救済」
			大会記事	(2015年度)	
			研究報告要旨	石川　遙、桑名　洋一	
303	2016.10	600	研究ノート	渡邊　誠	「胎蔵寺本尊胎内施入の元版本『大乗妙法蓮華教』について」
			書評	鴨頭　俊宏	「和田実著『享保十四年、象、江戸へゆく』」
304	2017.2	600	小特集	m	
				石川　遥	「広島における「建国記念の日」関連行事の動向」
				石川　遥	「広島における「建国記念の日」関連行事一覧」
			史料紹介	田口　義之	「宮内庁書陵部蔵　九条本「備後国宮家系図」について」
305･306	2017.04	1200	講演	長谷川博史	「出雲尼子氏と芸備地域」
			大会記事	(2016年度)	
			研究報告要旨	松井　輝昭、木村　浩男、森本　幾子、今井　豊	
307	2017.06	600	論説	森本　幾子	「天保期広島藩政と二葉山御社造営事業―太祖浅野長政の「神格化」―」
308	2017.10	600	論説	市川　裕士	「明治初期の海軍と西海鎮守府」
309	2018.02	600	研究ノート	渡邊　誠	「備後国の臨済宗法燈派(安国寺・常興寺・善昌寺)についての補訂」
			新刊紹介	落合　功	「青野春水『免・免相・土免の成立と展開』(渓水社　2017年)」
			広島史跡巡りの旅	「東広島市西条地区」	
310･311	2018.04	1200	講演	片岡　智	「福山藩社会の展開―官僚制と動員のプロジェクト―」
			大会記事	(2017年度)	
			研究報告要旨	藤田　恒夫、田口　義之、大上　幹広	
			歴史余録	齋藤　拓海	「伊賀大夫平知忠は備後国大田荘にいたのか？」
312	2018.06	600	論説	瀬戸　一樹	「厳島兼帯七社の成立―在庁官人田所氏と厳島神社の関係を手掛かりとして―」
313	2019.05	600	特集	明治維新再考―広島藩の政治・社会の視点から―	
			論説	三宅　紹宣	「幕末維新期広島藩の政治過程」
				勝部　眞人	「維新変革と伝統社会―「内済」的世界の伏流化―」
				笹部　昌利	「幕末期鳥取藩の政治情勢と芸州」
			大会記事(2018年度)		
			研究報告要旨	曽原　葵、水野　椋太	
			新刊紹介	鴨頭　俊宏	「牧野和人著『広島県の鉄道―昭和～平成の全路線―』」
314	2020.02	600	論説	渡辺　雄大	「ベトナム戦争期の広弾薬庫と周辺自治体・住民の動向」
			歴史余録	福井　清	「広島大学時代のエピソードと視聴覚教育のおもしろさ」
			広島史跡巡りの旅		「福山市新市地区編」
315･316	2020.07	1200	特集	災害時における歴史資料レスキュー活動の取り組みと課題―平成30年7月西日本豪雨災害を事例に-	
			論説	西向　宏介	「被災文書の保全活動を考える―広島県立文書館での活動を通じて―」
				石田　雅春	「広島歴史資料ネットワークの再建と広島大学文書館でのレスキュー活動に-
				大本　敬久	「文化財レスキューと地域文化の再構築」
			大会記事(2019年度)		
			書評	八幡　浩二	「天野安治著『尾道の郵便―創業から終戦まで―』」
317	2021.02	600	研究ノート	太田　浩司	「広島藩士「河原家文書」について―秀吉家臣から近世藩士への変容―」
318	2021.11	600	研究ノート	石田　雅春	「大倉組山陽製鉄所の新出写真について」
			書評	鹿毛　敏夫	「長谷川博史著『大内氏の興亡と西日本社会』」
			新刊紹介	八幡　浩二	「久下実著『広島藩』」
			大会記事(2020年度)		
319	2022.3	600	特集　宮本常一と芸備地方		
				高木　泰伸	「「郷土研究」の継承―宮本常一と芸備地方史研究会」
				正本眞理子	「宮本写真からみる広島の服飾史―昭和初期から太平洋戦争後までの衣生活
				岡崎　環	「宮本常一写真を読む―宮島調査の頃―」
				林　良司	「宮本常一と尾道をあるく・みる・きく」
				市川　裕士	「宮本常一が撮影した芸予諸島の漁業集落」
				八幡　浩二	「宮本常一がみた潮待ちの港・鞆の浦」
				齋藤　拓海	「宮本常一が見た可部線沿線」
				徳毛　敦洋	「企画展示「宮本常一、旅と鉄道―山陽本線・呉線付近―」」
				荻野　愛子	「みはら民俗学事始・鮓本刀良意展～旅する巨人・宮本常一に導かれて～」
320･321	2022.07	1200	特集	広島サッカースタジアム建設予定地発見の近代遺構を考える―歴史的価値と保存・活用の検討―	
			論説	藤野　次史	「サッカースタジアム建設予定地発見の近代遺構と保存・活用について」
				石田　雅春	「近現代史研究から見た原爆遺跡、戦争遺跡」
				妹尾　周三	「文化財保護行政からみた近代遺跡―とくに軍事関連遺跡の調査と評価―」

芸備地方史研究　総目録(4)　<300-323号>　　広大大学院文学研究科　芸備地方史研究会　発行

号数	発行年	価格		著者	論文名
				菊池　実	「戦争記憶と継承―近代日本の戦争遺跡研究―」
			討論会		
			書評	鴨頭　俊宏	「岩橋清美・吉岡孝編『幕末期の八王子千人同心と長州征討』」
322	2023.03	600	特集	サカスタ予定地の地下に眠る広島城跡を考える	
			論説	小都　隆	「広島城跡発掘調査の成果と課題」
				光成　準治	「中世後期・近世史研究から見た広島城の位置づけ」
				佐藤　大規	「建築から見た広島城」
				川上　昭一	「松江城下町遺跡の調査成果とその活用事例について」
			討論会		
			書評	山田　貴司	「光成準治著『列島の戦国史９　天下人の誕生と戦国の終焉』」
323	2023.05	600	研究ノート	片岡　智	「襖の下張り文書の資料学―文書剥離作業の方法と新出「鞆祇園社文書」の復
				嶋村　佳奈	
			史料紹介	中司　健一	「「椙社家文書」の翻刻と解説1―成巻文書（中世）―」
				岡松　仁	
				中原　寛貴	
				水野　椋太	
				光成　準治	
			歴史余録	山岡　渉	「鞆港港湾施設跡雁木（北雁木・東雁木）の石材属性調査について」
				江草　由梨	